

議論の中から新発見

8月第2回臨時会

コロナ対策として国の交付金を基に総額4億4746万円の補正予算を可決しました。

商工会のプレミアム付商品券に補助

新型コロナウイルス感染症拡大の影響の中、地域経済の活性化を促進するため、市商工会が実施するプレミアム付商品券事業に対して補助します。1億1千万円

Q この事業が実施に至った経緯は。

A 市商工会から振興対策事業として要望があった。新型コロナウイルス感染症拡大の収束が見通せず、市内中小事業者の経済的ダメージや市民生活への影響が大きい。日常生活の消費をできる限り市内事業者で行うことが支援につながることを踏まえ、効果があると考えた。



▲プレミアム付商品券
上:大型店・中小店共通券
下:中小店専用券

Q どこで販売するのか。
A 密にならないように、市内郵便局で販売する。

Q いつ販売するのか。
A 祝日を除き、月曜日から金曜日。

Q どのような店舗で使用できるのか。
A 市内で店舗を募集しする。

Q 店舗に対してコロナ対策がしてあることを条件とするのか。
A コロナ対策は、申し込み時に実施をお願いする。

避難所に防災備品を充実

大規模災害時において避難所の開設時に、新型コロナウイルス感染症などの感染拡大防止対策として、感染症対策セットや屋内型避難所用テントなど避難所備品を購入します。

8145万2千円



▲避難所用テントを並べた様子

Q 避難者数を、9千人とした根拠は。

A 愛知県の東海地震、東南海地震、南海地震の被害の予測調査による。

A 今回は、市内の小・中学校18校、親水公園総合体育館、佐織体育館の各施設へ備蓄を計画する。

Q 段ボールベッドの使用の想定は。

A 避難者の中にけが人や病人などが発生した場合に使用する。

Q 段ボールベッドや避難所用テントの組み立て方などの訓練をするのか。

A 購入後に職員で組み立ての訓練を行い、知識の向上に努める。また、今後の防災訓練等の中に取り入れることを考える。

Q 防災備蓄品が増加している。保管場所は問題ないか。